

災害復旧費や新型コロナウイルス感染症の事業者支援などに関する補正の主な内容

【議第124号】 専決処分事項の承認について（令和3年度天草市一般会計補正予算第6号）

2億3,957万5千円を追加し、537億7,281万9千円に

8月11日から大雨等に伴う災害復旧費等として、公共土木施設や林業施設など、災害応急対策分を、専決により補正する。

【議第127号】 令和3年度天草市一般会計補正予算（第7号）

1億1,899万2千円を追加し、538億9,181万1千円に

新型コロナウイルス感染症による保育所の臨時休園に伴う代替保育実施経費の助成や、中小企業・小規模事業者緊急支援として事業継続・再開支援一時金の拡充、観光客誘客促進キャンペーンの増額などを補正する。

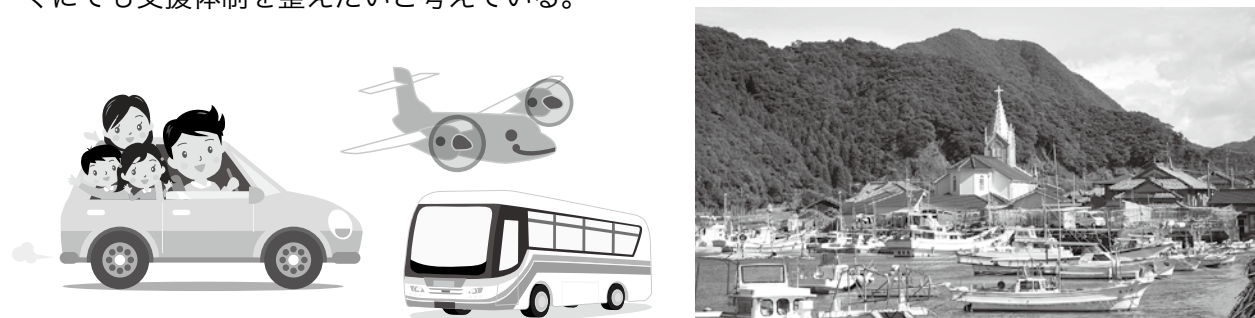
●観光客誘客促進事業 5,000万円

内容 観光客の誘客を促進する事業を実施し、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ観光関連産業を中心とした地域経済の活性化を図るため、補正を行う。

質疑

問 県を越える移動の自粛が呼びかけられている中、どのような内容を企画しているのか。

答 現在の天草満喫キャンペーンは8月31日で終了しているが、関係団体からキャンペーンを継続してほしいとの要望をいただいている。これを受け、アフターコロナを見据えた事業を検討したい。事業者の方への切れ目ない支援を行うため、まん延防止等重点措置期間が解除されたら、すぐにでも支援体制を整えたいと考えている。



【議第128号】 令和3年度天草市一般会計補正予算（第8号）

2億6,246万9千円を追加し、
総額541億5,428万円に

●電子商品券システム構築事業

1,828万5千円

内容 地産地消の促進や市内経済循環による経済活性化を図ることを目的に、令和4年度から天草宝島商品券の電子化運用システムを導入するため、補正する。

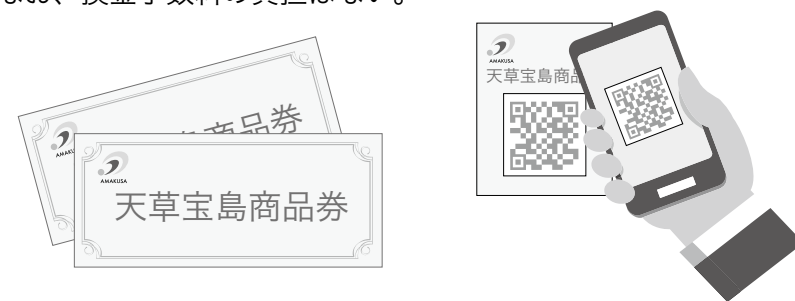
質疑

問 健康ポイント事業などは、高齢者の方も多く参加されている事業だが、紙の商品券は利用できないのか。

答 令和4年度は、商品券発行予定額の半分を電子化、残りを従来どおり紙の商品券としたい。将来的には電子化を図り、スマホアプリとプリペイドカードの活用などで対応したい。

問 電子化のメリットは。

答 商品券での換金は月2回だが、電子化になると週1回となる。なお、換金手数料の負担はない。



●企業誘致促進事業 4,227万4千円

内容 天草市企業立地促進条例の適用となる工場の増設、また、IT等オフィス系の企業誘致を促進し、天草でのデジタル産業の創出と雇用の創出を図るため、補正を行う。

質疑

問 企業立地促進補助金については、用地取得や施設の建設、雇用に対する補助以外に、固定資産税の課税免除はあるか。

答 固定資産税については、3年間の課税免除を設けている。

問 地方創生テレワーク交付金事業を使って誘致を想定している企業例は。また、若者定住につながるか。

答 ゲームソフトの開発やアニメなど若者の雇用を創出できるIT・オフィス系の企業をターゲットとし、定住につなげたい。



TOPIC
02

令和3年度一般会計補正予算（第8号）
天草宝島商品券を電子化へ

補正
予算

令和3年第6回定例会には、一般会計補正予算が専決処分を含む3議案が提出され、ここでは主な内容や予算決算委員会などの質疑の内容をご紹介します。

12月17日 金	12月15日 水	12月14日 火	12月13日 月	12月8日 水	12月7日 火	12月6日 月	12月3日 金	11月30日 火	期日	会議	議事日程
本会議	本会議	本会議	本会議	委員会	委員会	委員会	本会議	本会議			
採決 閉会	委員長報告・討論	一般質問	一般質問	予算決算委員会 (補正予算)	総務政策委員会 教育厚生委員会	市民生活委員会 建設経済委員会	質疑	開会 提案理由の説明			

※日程は変更される場合があります。

令和3年12月定例会
会期日程(予定)